

第57回関東甲信越地区中学校技術・家庭科研究大会  
〈第8分科会 消費生活・環境 飯田市立緑ヶ丘中学校会場〉

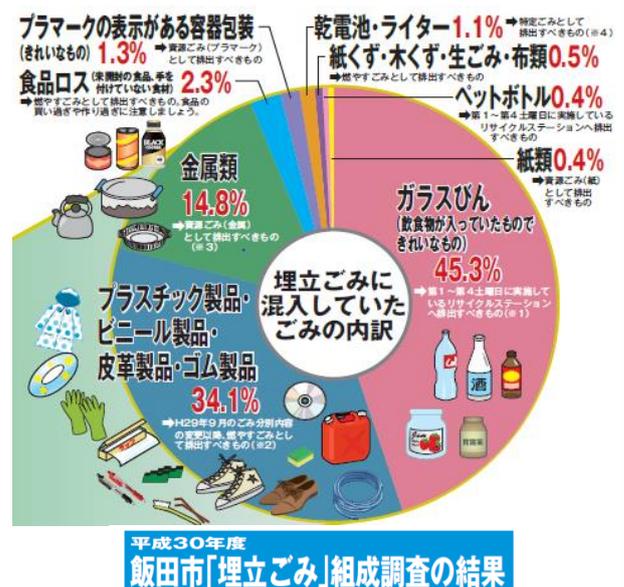
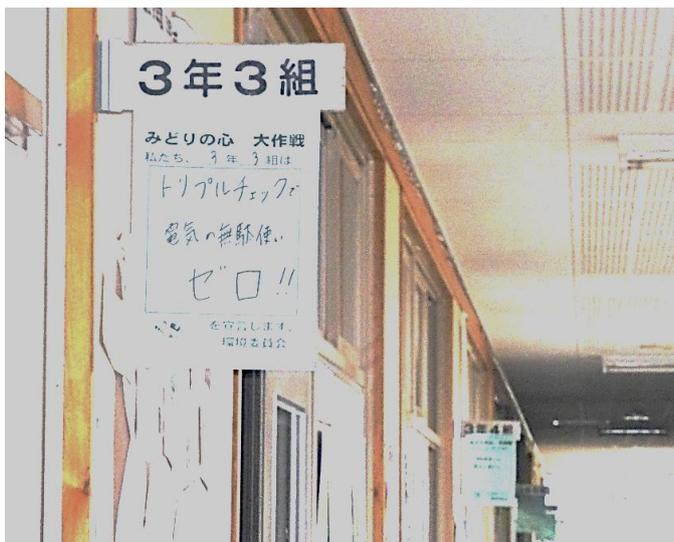
## 技術・家庭科学習指導案

長野県研究テーマ

「共に拓く技術・家庭科の学習」

第8分科会テーマ

持続可能な社会の構築に向けて家庭や地域社会と連携し、  
実践的な態度を育む「消費生活・環境」の学習



助言者 泰阜村立泰阜中学校 教頭 三澤 潤子 先生

題材名 「よりよい消費行動ができるようになろう」

期 日 平成30年10月26日（金）9：40～10：30

授業会場 飯田市立緑ヶ丘中学校 家庭科室

授業学級 2年2組（男子17名 女子16名 計33名）

授業者 小松 都志美 教諭

第8分科会「C 消費生活・環境」学習指導案

1 題材名 「よりよい消費行動ができるようになるろう」

2 題材設定の理由

私たちの消費生活は環境や社会に大きな影響を及ぼしている。近年の気候変動と地球温暖化は、世界的な問題となっており温室効果ガス排出の削減は、積極的に取り組むことが急務となっている。また、大量消費社会の進展に伴い、天然資源の大量消費、ゴミの大量廃棄が深刻化し、地球環境に多大な影響を及ぼしている。これらは、多くのモノにあふれ、生活が豊かになっている反面、持続可能な社会の構築に向けて行動していかなければならない喫緊の課題である。

これまで本校では、2年生で「身近な消費生活と環境」を扱い、生徒の買い物経験をもとに題材を展開してきた。ここでは、「消費」の学習にかける時間が多くなり「環境」に関する学習にかける時間が少なかったため、課題を見付けその解決に向けた追究が十分とは言えなかった。昨年度は、「消費生活と環境」を一層関連させて学習ができるよう、「よりよい消費生活ができるようになるろう」を学習のテーマとして設定し、題材全体を通して環境に配慮した消費行動の在り方を追究できるようにした。また、飯田市環境課の方をゲストティーチャーに迎え、環境に配慮した循環型社会の必要性やゴミ削減・省エネ・節電・節水などの方法を教えていただいた。そして、それらを生かし自分たちが環境に配慮してできることを「マイ結いプラン」（実践計画書）として作成し、家庭でも取り組めるようにした。学習後のアンケートでは、これらの学習で環境問題を身近に考えるようになった生徒は多くなったものの、実際に環境に配慮した行動へとつなげているものはあまり多くないことがわかった。生徒にとって、生活と結びついていることの意識がまだ低く、実践意欲につながる題材展開や家庭・地域社会との連携が十分でなかったためだと考える。

そこで本年度は、小題材『かしこい消費者大作戦！（買い物編）』、『地球に優しい「みどりの心」大作戦！』を設定し、「消費と環境」の学習をより一層関連させて学習ができるようにする。また、身に付けた基礎的・基本的な知識及び技能を活用し工夫できるよう題材展開を構想する。さらに、飯田市環境課の方から「環境モデル都市飯田に住む一員として、どのようなことができるか考え、飯田市に提案してほしい」と投げかけていただき、生徒自身が問題を見だし、自分事として課題を解決できるようにしていきたい。生徒会環境委員会でも「みどりの心大作戦」の旬間を実施し、全校生徒が学校でできる環境に配慮した消費行動を考え、毎日の生活の中でできることにつなげていく。

これらを通して、生徒自身が課題解決のために実践できることは何かを決め出し、生活の中で工夫し行動することができる姿を目指したい。そして、地域に発信し、家族や地域の人々と協働しながら持続可能な社会の構築につながる実践的な態度を育みたいと考え、本題材を設定した。

3 題材の目標

生活や技術への 関心・意欲・態度	生活を工夫し 創造する能力	生活の技能	生活や技術についての 知識・理解
身近な消費生活と環境について関心をもって学習活動に取り組み、よりよい生活を実践しようとしている。	身近な消費生活と環境について課題を見つけ、その解決を目指して自分なりに工夫し創造している。	物資・サービスの選択、購入及び活用について必要な情報を収集・整理することができる。	家庭生活と消費、消費生活と環境とのかかわりについて理解し、基礎的・基本的な知識を身に付けている。

4 題材展開

	学習問題	学習活動	・指導 ○評価	時間
小題材名 かしこい消費者大作戦！(買い物編)	○よりよい消費生活のために、私たちができる消費行動は何だろうか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・買い物の経験などから自分の消費行動を振り返り、消費者の一員としてよりよい消費行動(使用・廃棄)を送るために自分の生活を見つめ課題をもつ。</li> <li>・契約の成立によって生じる消費者と販売者の権利と義務について考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の消費行動が環境にも影響を及ぼしていることに目を向けられるよう、日頃の消費行動(購入・使用・廃棄)から課題をみつけられるようにする。</li> <li>・契約とは法律で保護された約束事であり、消費者と販売者の意思が合致した時に成立することを説明する。</li> </ul> ○家庭生活と環境について関心をもって取り組もうとしている。 <b>関心</b>	1
	○販売方法、支払い方法について知ろう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・店舗や無店舗販売での購入の特徴(利点と問題点)を考える。</li> <li>・3つの支払い方法の特徴を考える。</li> <li>・金銭の利用(支出)について、収入との関係から考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・販売方法と支払い方法の特徴について、それぞれの利点や問題点から比較し、考えられるようにする。</li> <li>・後払いを例に、収入と支出の関係から計画的に金銭を使う必要性について説明する。</li> </ul> ○販売方法と支払い方法の種類と特徴、計画的な金銭管理の必要性について理解している。 <b>知識</b>	2
	○商品の選択と購入について考え、目的に合わせて商品を購入してみよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活に必要なものを適切に選択・購入及び活用するために必要な情報を集め整理する。</li> <li>・整理した情報を活用して、必要なもの選択、購入及び活用について考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的に合った商品を決められるよう模擬購買の場を設定し、意思決定のプロセスに沿って商品を購入する時の視点(機能・価格・環境への影響など)で情報を収集・整理、持続可能な社会の構築の視点(必要性・環境への配慮)などから選択を考えることができるようにする。</li> </ul> ○物資・サービスの選択、購入及び活用について必要な情報を収集・整理することができる。 <b>技能</b> ○収集・整理した情報を活用して物資・サービスの選択、購入及び活用について考え、工夫している。 <b>工・創</b>	3 4
	○消費者トラブルを解決する方法を考えよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トラブルの例や失敗の経験を聞き合い、消費者としてどう解決していくのか考える。</li> <li>・消費者の権利と責任、保護する法律から考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分や家族が消費者トラブルに巻き込まれた例などから、トラブルを回避する方法を考えることができるようにする。</li> </ul> ○消費者被害の背景とその対応について理解している。 <b>知識</b>	5 6
	○消費者の権利と責任について知ろう		<ul style="list-style-type: none"> <li>○関心をもって改善点を考えている。<b>関心</b></li> <li>・買い物の失敗例から、どの権利と責任に関する失敗であったのか、どの権利と責任で解決すれば良かったのか考えることができるようにする。</li> <li>○消費者の権利と責任について理解している。<b>知識</b></li> </ul>	

小題材名 地球に優しい「みどりの心」大作戦！	○自分や家族の消費生活を環境面から振り返ろう	<ul style="list-style-type: none"> <li>消費生活のイラストから自分の生活を見返し課題をもつ。</li> <li>飯田市環境課の方から、飯田市の取り組みについてお聞きする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境に配慮していない消費生活のイラストを提示し、その問題点から自分の消費生活を見返し、持続可能な社会を構築する上で、このままでよいのか考えることができるようにする。</li> <li>飯田市環境課の方から地球温暖化の現状や、それに対する飯田市の取り組みなどをお聞きし、環境モデル都市である飯田市に住む一員として、自分たちにできることを考えて欲しいという提案をしてみよう。</li> <li>○自分の消費行動と環境とのかかわりについて関心をもって取り組もうとしている。<b>関心</b></li> </ul>	7	
	○環境に配慮した消費行動について考えよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境に配慮した消費生活について調べ、「私たちにできる100のことリスト」としてまとめる。</li> <li>調べた事をもとにして、自分や我が家の課題を解決するために、どんなことができるか考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境に配慮した生活の課題（節電・節水、省エネ、ゴミ削減など）に対する解決方法をインターネットや書籍で調べ、クラスの「私たちにできる100のことリスト」としてまとめる。</li> <li>○自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。<b>知識</b></li> <li>○環境に配慮した消費行動を見つけようとしている。<b>関心</b></li> <li>・自分が調べたことや友が調べたこと（私たちにできる100のことリスト）を参考にしながら、自分または我が家の課題を解決するために、どんなことができるか具体的に考えることができるようにする。</li> <li>○自分や我が家の環境に配慮した生活の課題の解決策を考えている。<b>工・創</b></li> </ul>	8 9	
	○マイ結いプランの計画を立てよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分や家族が実践できる工夫を考え、継続して実践できる計画をたてる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「私たちにできる100のことリスト」や、友・飯田市環境課の方のアドバイスを参考に、5Rや省エネルギーを根拠に、実践内容を考えることができるようにする。</li> <li>・「いつ、どこで、誰が実践する」かなど、実践表に具体的に記入し、家庭実践への取り組み方を確認する。</li> <li>○5Rや省エネルギーの視点をもとに、実践可能な「マイ結いプラン」の内容を決め出すことができる。<b>工・創</b></li> </ul>	10 本時 11	
	マイ結いプランを家庭で実践してみよう（家庭実践）				
	○マイ結いプランの実践を振り返ろう	<ul style="list-style-type: none"> <li>これからも継続して実践していく内容について考え、さらに実践していけば効果があがることを出し合う。</li> <li>学習テーマ「よりよい消費行動」についてまとめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭実践の振り返りから、今後もよりよい消費行動を意識し生活していこうとする意欲をもてるようにする。</li> <li>実践結果を飯田市に提案することを伝え、実践や「よりよい消費行動」についてまとめる時間を確保する。</li> <li>○環境に配慮した消費生活を家庭や地域で実践・発信しようとしている。<b>関心</b></li> </ul>	12	

※環境課の方に家庭実践・地域への発信の様子を伝え感想をもらい生徒に伝える

5 本時の学習指導案（10/12時間）

(1) 本時の位置

前時 自分の家庭の課題から、「環境に配慮した消費行動」はどのようなものがあるかを調べ、実践内容とその効果を考えた。

次時 前時決め出した家庭で実践する内容をさらに具体的にし、『マイ結いプラン』を作成する。

(2) 主眼 「みどりの心」大作戦に向けて、環境への効果がある『マイ結いプラン』の計画をたてる場面で、その内容について5Rや省エネルギーを根拠として、「100のことリスト」や、友・飯田市環境課の方からのアドバイスを参考に検討することを通して、実践可能な内容を決め出すことができる。

(3) 指導上の留意点

「マイ結いプラン」の例として、みどりさんの登場場面を設定し、教師とのロールプレイングを通して、活動の見通しがもてるようにする。

(4) 展開

※飯田市環境課の方とのかかわり

展開	学習活動	生徒の反応	指導・評価 ◎	時間
	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">                     テーマ：地球に優しい「みどりの心」大作戦 ～家庭編・マイ結いプラン～                 </div>			
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     学習問題：地球に優しい「みどりの心」大作戦に向けてマイ結いプランの計画をたてよう                 </div>			
課題把握	1 本時の学習課題を把握する	<ul style="list-style-type: none"> <li>これまで学習してきたことをもとに、家庭でできる『マイ結いプラン』をたてたい。</li> <li>家庭で実践できそうなことがたくさん調べられた。</li> <li>実践していることには偏りがある。</li> <li>エコバッグを持って買い物に行くのはリデュースになって、多くの人がやっている。</li> <li>家でできることがまだまだたくさんあるから実践していきたい。</li> <li>電気やクーラーを使いすぎているので、解決するための方法は電化製品を使いすぎないように気をつけることだ。</li> <li>家から出るゴミの量が多いので、分別方法の仕方を確認してできるようになりたい。</li> <li>コンビニでスプーンや割り箸をもらわないことは、ゴミを出さないことになる。5Rの中のリデュースかな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「私たちにできる100のことリスト」を掲示する。調べた内容やすでに実践していることを全体で共有し、気づいたことを問う。</li> <li>実際にやっていることには偏りがあることや、「100のことリスト」の中にはさらにできることがあるということを確認しておく。</li> <li>自分の家庭での課題と、それを解決するためにどのような実践内容を考えたか、発表するように促す。実践することが具体的にしている内容を取り上げ、良さを確認しておく。</li> <li>既習学習と関連させて、5Rや省エネルギーの視点を確認する。</li> </ul>	7
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     学習課題：5Rや省エネルギーを視点に、「100のことリスト」、アドバイスを参考に、「マイ結いプラン」の内容を検討して決め出そう                 </div>			
追究・実践	2 「みどりの心」大作戦に向けて、ペアで実践内容と環境への効果を検討する	<ul style="list-style-type: none"> <li>私は、洗濯の時風呂の残り湯を使うようにお母さんに話す。省エネやリユースにもつながると思うけどどうかな。</li> <li>→いいね。料理の時にも水の量を少なくすることはできないかな。</li> <li>・節電のために、充電器を使っていない時は、コンセントを抜くようにしておきたい。</li> <li>→それは省エネにつながるし、すぐにできそうだね。</li> <li>・ゴミを出さないように、買い物の仕方もう工夫したい。余計なものを買わないように、買い物メモを作ってからお店に行くようにする。家族みんなでやっていきたい。</li> <li>→いいね。買う前に家にある物や使えそうなものを確かめてから買うことが必要だね。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習計画を確認する。（★裏面）</li> <li>・みどりさんのモデルプランを例に検討の仕方を確認する。</li> <li>・ペアで、自分の課題とともに、実践内容と効果について検討できるように配慮する。</li> <li>・検討が停滞しているペアには「100のことリスト」からできそうなことや、新たに実践に加えた内容の理由を伝えるように促す。</li> <li>・時間があれば、班内で検討するように声をかける。</li> <li>※市の環境課の方からも、生徒の考えにアドバイスをしてもらうようにする。</li> </ul>	33 ⑬
	3 「マイ結いプラン」を決め出す	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分はこれなら簡単にできそうだ。</li> <li>・自分にも主電源を切ることはできそうだからやることに加えよう。エネルギーの削減になる。</li> <li>・よし、環境への効果が上がるようにこれまでの実践に加えて3つのことを実践するぞ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアとの検討も参考にしながらマイ結いプランを修正し、実践可能な内容を決め出すように促す。</li> <li>・決定した内容の付せんに、赤で丸をすることを確認する。</li> </ul>	⑮

/ 整 理 ・ 発 展	4 本時を振り返り次時への意欲をもつ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・この内容を実践していけば、省エネで、二酸化炭素の削減につながっていくね。</li> <li>・実践することが生活のいろいろな場面で増えてきた。</li> <li>・赤いシールがたくさん増えた。できることがさらに広がった。</li> <li>・「100のことリスト」に貼ったことを実践していけば、今の生活よりたくさんエネルギーを無駄にすることがなくなりそうだ。</li> <li>・みんなの実践内容を見てみると、まだ偏りがあるな。衣生活でさらにできることはないかな。</li> <li>・今までやっていることの意味も分かった。これからも続けていくようにしたい。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアとの話し合いでアドバイスをもらい、できそうなことが決め出せてよかった。家でやっていきたいな。</li> <li>・生活のいろんな場面で実践していくことが地球に優しいことになるんだね。</li> <li>・「100のことリスト」を参考に、さらに実践できそうなことを考えられてよかった。</li> <li>・節水をするために、一つのやり方だけでなく別の方法からも考えられる。環境への効果も期待できそうだ。</li> <li>・小さなことでもみんなが実践していけば大きな力となる。みんなが続けていきたい。</li> <li>・地球温暖化を少しでもくいとめるために、今やっていることとだけでなく、今日考えたことをすぐに実践していきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアで決め出した内容について、その効果もそえて、発表し合うように声をかける。</li> <li>・学級の「100のことリスト」に決め出した内容が分かるように赤色シールで、貼るように促す。</li> <li>・貼ったものを全員で見ながら、導入で提示した時と比較し、気づいたことを問う。つぶやきを全体に広げ、実践内容が多くなり、大作戦につながったことを共有する。</li> </ul> <p>※環境課の方から本時の学習の感想を述べてもらうとともに実践に向けての意欲づけをしていただく。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>◎5Rや省エネルギーの視点をもとに、実践可能な『マイ結びプラン』の内容を決め出すことができる。(工・創)</p> <p>→書き出せない生徒には、「100のことリスト」から考えたり、学習カードを見たりしながら、自分の課題と関係づけて考えるよう助言する。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の記録に、本時の学習を通して気づいたことをまとめる時間を確保し、発表するように促す。</li> <li>・決め出せたことを賞賛し、次時は家庭実践に向けてプランを立てるように伝える。</li> </ul>	10
----------------------------	--------------------	--	---	----

★本時の学習計画

○マイ結びプランの内容を決め出す 33分間

1, 「みどりの心大作戦」に向けて、ペアで実践内容とその効果を検討する

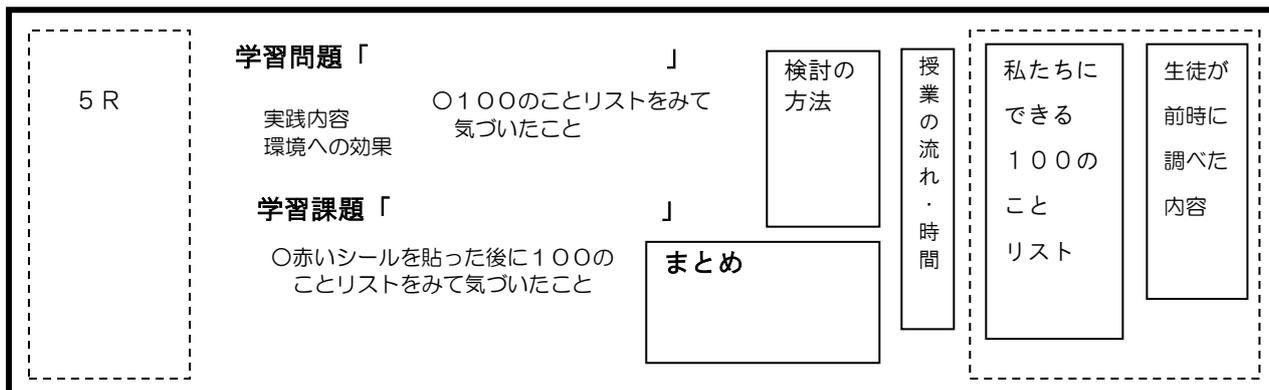
- ・付箋の利用→ピンク (内容) 緑 (環境への効果) (18分)

2, 決め出す

- ・決め出した内容について、自分の付せんに赤い○をする。
- ・学級の「100のことリスト」にシールを貼り、全体で確認する (15分)

○まとめ・振り返り 10分間

(5) 本時の板書計画



※「私たちにできる100のことリスト」・生徒が前時に調べた内容、5Rについては、ホワイトボードに掲示する

「マイ結いプラン」の例 みどりさんのモデルプラン  
みどりさんとのやりとり

**場面1 学習課題の設定の場面で(3分くらい)**

みどりさん登場 「2組のみなさん、私も『マイ結いプラン』を考えてきました。」

・・・みどりさん登場。みどりさんのプランを提示する。

T1 「紹介します、地球に優しい心をもったみどりさんです。  
みどりさんも家庭で実践する『マイ結いプラン』を考えたのね。どんなプランか教えてください」

みどり1 「はい、2組のみなさん、私の内容も検討してください。」

T2 「これからみどりさんと先生で、ペアでの検討の仕方について行ってみるので、みなさんもこれを参考にしてください。  
ではみどりさんが考えた実践することとその効果について、発表してください。」

みどり2 「私の家での課題は、①節水と、②電気のつけっぱなしが多いこととです。」

T3 「で、どんなことを考えたの？」

みどり3 「①の節水については、節水型の洗濯機に買い換えようと思うんだ。」

T4 「でもそれって、すぐにできるの？」

みどり4 「ううう、自分にはすぐにはできないし、他に節水について、2組のみんな、アドバイスをください！」

～生徒や、環境課の方にアドバイスをもらう～

(シャワーと、手洗いについて考えた生徒について、アドバイスをもらう)

みどり5 「いいアイデアをありがとう！」

みどり6 「次に、②の電気のつけっぱなしについては、使っていないコンセントを抜くこと。効果は、エネルギーの使用量が減って、二酸化炭素の排出量が減ります。」

T5 「いいね。でもそれだけじゃなくて、テレビを見る時間を決めるとか、冷蔵庫の開け閉めを少なくすれば、省エネの効果ももっとあがるんじゃない？みんなが調べた100のことリストに、いいアイデアがたくさん載っているよ。」

みどり7 「そうか。冷蔵庫の開け閉めを少なくするのはすぐにできそう。取り出すものを決めて開け閉めすれば、省エネの効果も上がるかな。よし、それをやろう。100のことリストを参考に、さらにマイ結いプランがパワーアップするように考えよう」

T6 「うん、いいね。大作戦になる内容がさらに具体的になっているし、増えてよかったね。」

みどり8 「はい！ありがとう。みんなもがんばってね！」

T7 「では、検討の仕方を確認します。  
まず、これから考える内容については、今日付け足したことが分かるように、黒○をして、書き始めてください。

次に、検討するときは、自分の課題とともに、自分の考えた実践内容の付せんを見せながら、実践することと、その効果について、1つずつ交代して伝えます。

ペアの人は、大作戦になるようなアドバイスをしてあげましょう。

ペアだけで決められない場合は、班の向かいのペアにも相談してみよう。また、環境課の方にも聞いてみましょう。

時間は までとします。

ペアできそうかな。3秒間をおく それでは、はじめましょう。」

→ ペアでの検討に入る



地球に優しい「みどりの心」大作戦 「マイ結いプラン」をたてよう

○環境モデル都市推進課の方からお話を伺って印象に残っていることはどのようなことでしたか。

-----  
-----  
-----  
-----  
-----

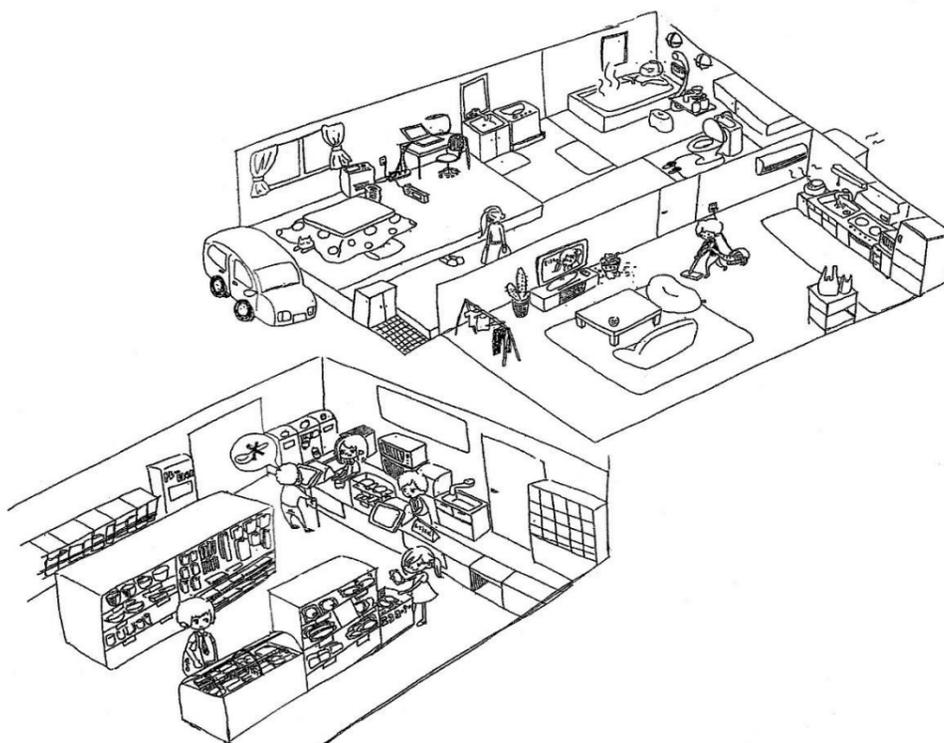
○家で実践している「環境に配慮した消費行動」を書き出してみよう



○自分の家庭では、どのようなことが問題だと思いますか。

① -----  
-----  
② -----  
-----  
③ -----  
-----

学習課題「



実践すること
効果



## みどりさんの「マイ結いプラン」(モデルプラン)

【今まで自分が環境に配慮した消費行動で実践していたこと】

- エコバックを持参する。
- ポンポン活動に参加し、アルミ缶、ペットボトルキャップを出す。

これからは、さらに右の内容を実践したいと考えています！



### 【我が家の課題】

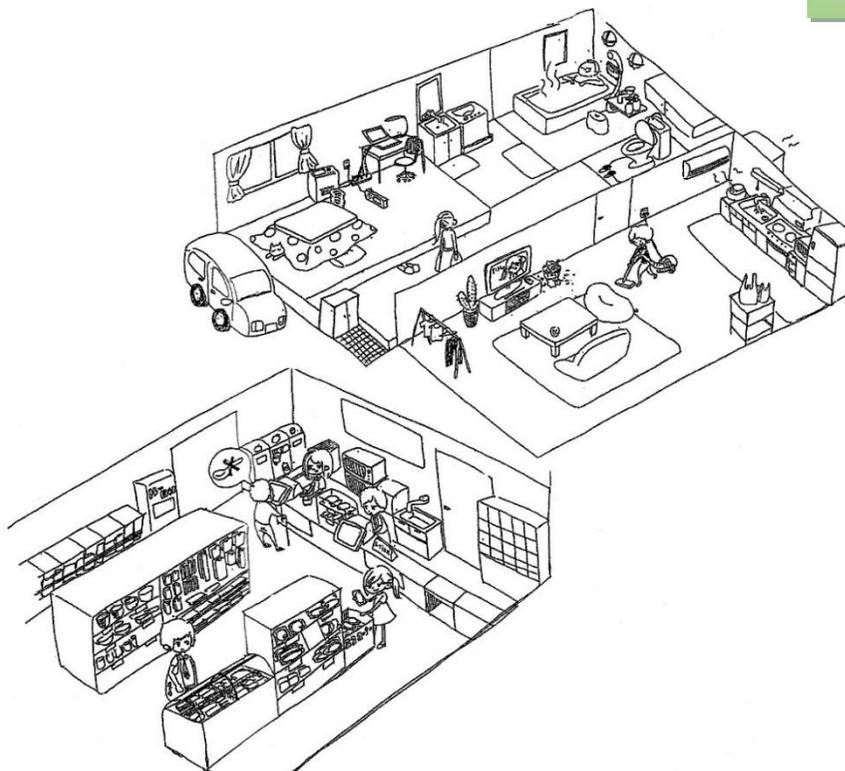
- ①節水  
→水を使いすぎている
- ②節電  
→電気のつけっぱなし

①について  
節水型の洗濯機を買う

水の使用量が少なくてすむ

②について  
使っていないコンセントを抜くこと

使うエネルギーが少なくなって、二酸化炭素の排出量が減る







1年		後期																																					
時数		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35			
内容		A 家族・家庭生活										B 衣食住の生活																											
指導項目	(1)ア	(1)ア	(1)ア	(3)ア(ア)	(3)ア(イ)	(3)イ	(3)イ	(3)イ	(1)ア(ア)	(1)ア(イ)	(1)イ	(2)ア(ア)	(2)ア(ア)	(2)ア(ア)	(2)ア(イ)	(2)イ	(2)イ	(3)ア(ア)	(3)ア(ア)	(3)ア(ア)	(3)ア(ア)	(3)ア(ア)	(3)ア(イ)	(3)ア(ウ)	(3)ア(エ)	(3)イ	(3)イ												
学習内容	自分の成長と家族生活との関わり	家族の成長と家族生活との関わり	食生活の役割と中学生の栄養の特徴	食生活の役割と中学生の栄養の特徴	健康によい食生活の工夫	中学生に必要な栄養を満たす食事	中学生に必要な栄養を満たす食事	中学生に必要な栄養を満たす食事	中学生に必要な栄養を満たす食事	中学生の1日分の献立の工夫	中学生に必要な栄養を満たす食事																												
関心・態度	○		○	○	○	○			○																														
創意工夫				○		○	○	○			○																												
技能																																							
知識		○			○																																		
他教科や地域とのつながり								地域講師の活用	食育	食育	栄養士との連携																												

2年		前期																																							
時数		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35					
内容		B 衣食住の生活																							C 消費生活・環境																
指導項目	(6)ア(ア)	(6)ア(ア)	(6)ア(イ)	(6)ア(イ)	(6)イ	(4)ア(ア)	(4)ア(イ)	(4)ア(イ)	(4)ア(イ)	(4)イ	(5)ア	(5)イ	(5)ア	(5)イ	(5)イ	(5)イ	(5)イ	(5)イ	(1)ア(ア)	(1)ア(ア)	(1)ア(イ)	(1)イ	(1)ア(イ)	(2)ア(2)イ	(2)ア	(2)イ	(2)イ	(2)イ	(2)イ	(2)イ											
学習内容	住居の基本的な安全機能と住居の安全機能	住居の安全機能と住居の安全機能																																							
関心・態度	○	○																																							
創意工夫				○																																					
技能																																									
知識	○	○	○		○																																				
他教科や地域とのつながり					地域防災				★																																

3年		通年																	
時数		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
内容		A 家族・家庭生活										B 衣食住の生活							
指導項目	(2)ア(ア)	(2)ア(ア)	(2)ア(ア)	(2)ア(ア)	(2)ア(イ)	(2)イ	(2)イ	(2)ア	(2)イ	(3)ア(イ)	(3)イ	(7)ア	(7)ア	(7)ア	(7)ア	(7)ア	(7)ア	(7)ア	(7)ア
学習内容	幼児の生活と家族の特徴、家族の																		
関心・態度	○																		
創意工夫																			
技能																			
知識		○	○	○	○	○													
他教科や地域とのつながり												総合	総合						